

ポリスメール むなかた

編集/発行
宗像警察署
【連絡先】
TEL36-0110



ふっけい君

秋の交通安全県民運動～交通事故の抑止に向けて～

反射材用品等の着用促進

夜間、車のドライバーから見て歩行者が
いることに気づくまでにかかる時間や距離は、

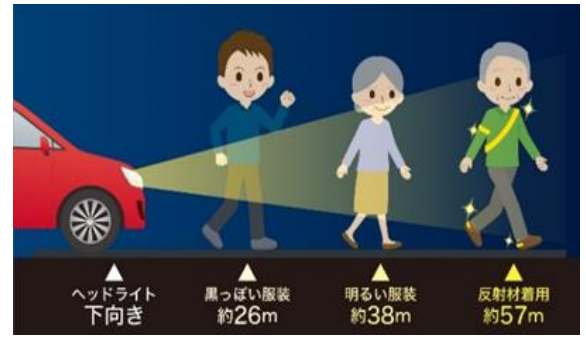
歩行者の衣服の色や

反射材着用の有無

によって大きく異なります。

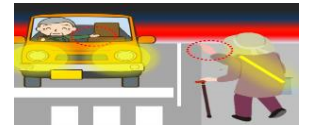
日頃から反射材用品を身に着け、

交通事故から自分の命を守りましょう



歩行者が注意すべきこと

- ① 夕暮れ時や夜間に外出する際は、反射材用品や明るくて目立つ服装（白っぽい色）を着用しましょう
- ② 青信号で道路を横断する時でも「左右の安全」を確認しながら横断しましょう
- ③ ドライバーに対して「手を上げる」「目を合わせる」などして「横断する意思」を明確に伝えましょう
 - ➡ あなたはドライバーに気づいていても、ドライバーはあなたに気づいていないかもしれません！
 - ➡ あなたの存在をドライバーに知らせることが一番大事！
- ④ 危険な道路横断はやめましょう
 - ➡ 斜め横断は、車道にいる時間が長くなり危険！
 - ➡ 停止車両等の直前直後の横断は、ドライバーの死角から急に人が出てくることになるため危険！



ドライバーが注意すべきこと



- ① 夕暮れ時や夜間に運転する際は、早めのライト点灯を心掛けましょう
 - ➡ 対向車や先行車がない状況、郊外の暗い夜道など、周囲の状況に応じてハイビームを積極的、効果的に利用しましょう
- ② 横断歩道は歩行者優先！
 - ➡ 横断歩道に接近する際、横断歩道の手前で確実に停止できる速度に減速しましょう
 - ➡ 横断歩道を渡ろうとしている者がいる場合は、横断歩道の手前で必ず止まりましょう
- ③ 道路であっても歩行者の急な飛び出しに要注意！
 - ➡ 対向車線に停止車両等の障害物があった場合は、その後方（死角）から子供が飛び出してくることもあるので、視認性が悪い場所を通行する際は、予め速度を落とし、危険を回避しましょう